

第5章 地域公共交通の現況

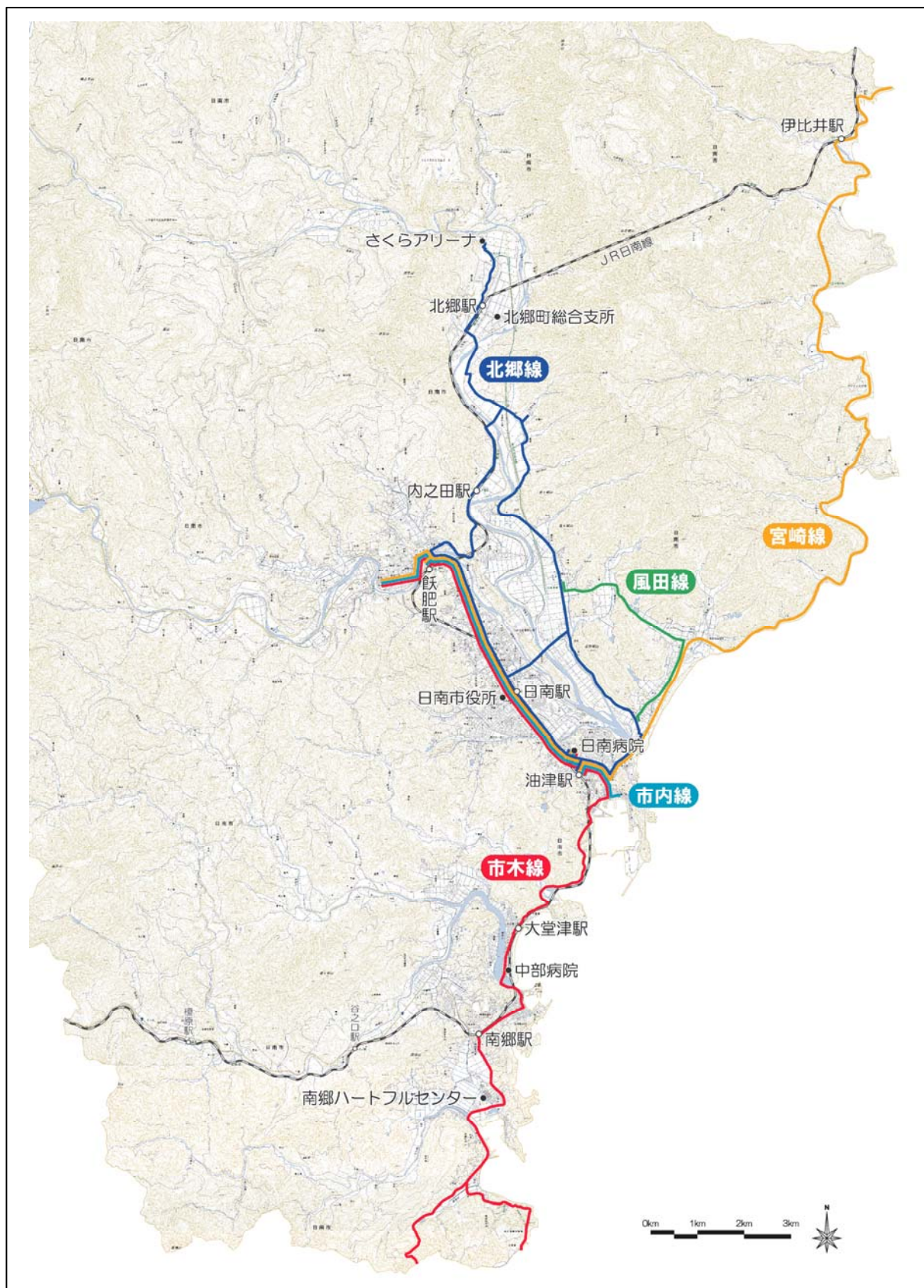
1. 鉄道

本市では JR 日南線が運行しており、宮崎市側の伊比井駅から串間市側の榎原駅まで市内には 10 駅が配置されている。折り返し運行駅として日南駅と油津駅、南郷駅で随時運行便数が減少しており、日南駅まで平日で上り 14 本、下り 13 本の合計 27 本の運行であるが、南郷駅までは平日で上り 12 本、下り 8 本と合計 20 本の運行状況である。ほぼ 1 時間に上下線とも 1 本程度の運行状況である。



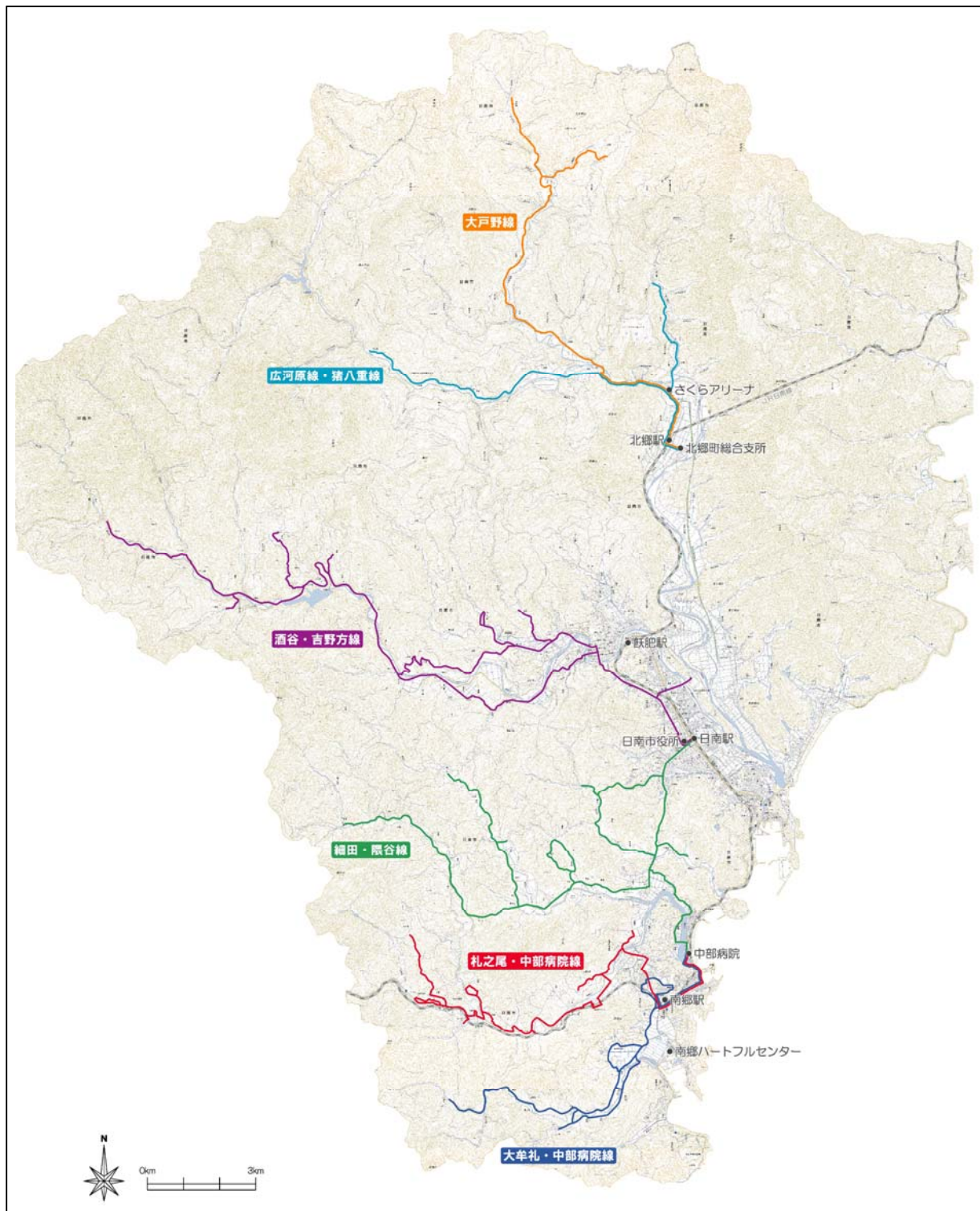
2. 路線バス

本市では宮崎交通が路線バスを運行しており、広域幹線バスである飫肥と宮崎市内を結ぶ宮崎線、飫肥と幸島を結ぶ市木線、油津地区とさくらアリーナ（北郷）を結ぶ北郷線の3路線を運行しているが、北郷線に関しては廃止路線代替バスにて運行している状況である。また、市内の飫肥と油津港を運行している市内線があるが、これはJR日南線と平行して走る路線である。



3. コミュニティバス

本市では、平成 20 年度より日南地域（酒谷・吉野方線、細田・隈谷線）南郷地域（大牟礼・中部病院線、札之尾・中部病院線）に導入され、平成 23 年度から北郷地域（大戸野線、広河原・猪八重線）を新たに導入している。平成 25 年度から南郷地域の隔日運行から毎日運行へと移行しており、市内をくまなく網羅した体系とし移動手段を確保している。



4. 乗合タクシー

本市では、路線バス・廃止路線代替バス・コミュニティバス等の交通手段の無い交通空白地帯に対して、通院・買物等を目的として交通移動手段を持たない住民を対象に利便性の向上を図り、効率的な交通手段の確保のため、富士河内及び伊比井河内地域に限定して乗合タクシー（デマンド交通）の運行を平成24年度から本運行を開始し地域の移動手段を確保している。

